従来の粘度コントローラーに対する顧客の不満・悩み・不便

© Viscon Japan株式会社

ユーザーの悩み・不満・不便	原因	VISCON 解決策
1. 洗浄が面倒、時間がかかる	オペレーターが手動で1台1台洗浄 毎回毎回、複数台を手で洗浄	"TURBO WASH"で洗浄時間と手間を半減、"ブラッシング効果"で洗浄効果倍増 (特許第6421093号)
2. 故障・修理が多い 2-1 ポンプが詰まりやすい 2-2 ポンプが詰まりやすい 2-3 ポンプ部品消耗速い 2-4 操作が不適切	吸入ストレーナーの金網が外れやすい 洗浄が不十分 注油が不安定、無注油 適切な使用方法説明不足	金網が外れにくい金具開発 (新設計) TURBO WASH で解決 (特許第6421093号) スマート注油システム開発、無注油解消 (特許第6363571号) 適正使用方法を説明サービス (Viscon代理店システム)
3. 精度が悪い、表示数字が上下に大きく振れる 3-1 ポンプ脈動不安定 3-2 ポンプ脈動不安定 3-3 ポンプ脈動不安定	洗浄不足 無注油でポンプ部品摩耗 使用方法が不適切	TURBO WASH で解決 (特許第6421093号) スマート注油システム開発、無注油解消 (特許第6363571号) 適正使用方法を説明サービス (Viscon代理店システム)
4. メンテナンスがしにくい、修理代が高価 4-1 部品脱着がしずらい 4-2 部品がインク汚れ 4-3 電気室分解が面倒 4-4 消耗品・部品が高価	脱着しにくい構造 インク汚れ防止構造無し 数多いビス・ネジによる分解 消耗品・部品が高価	脱着しやすい構造 (業界初 新設計) インク汚れ防止構造を開発 (業界初 新設計) ワンタッチ金具で簡単・便利 (業界初 新設計) より経済的価格で消耗品・部品を提供
5. 溶剤タンクへの不満・不便 5-1 壊れやすい 5-2 溶剤補給が面倒 (タンク容量が小さい)	プラスチック製溶剤タンク 4Ltr, 10 Ltr の容量 (小容量)	ステンレス製溶剤タンク (Viscon社が業界初のSUS標準仕様化) 16 Ltr の大容量 (安全性(静電気対策)・耐久性に劣るプラスチック製は不採用。)
6. 吐出量が足らない (循環に時間がかかる)	吐出量を上げたモデルの開発必要	50%以上吐出量アップの機種開発 (同じポンプで) (VHS シリーズ) (Viscon Japan 新開発) モデル VHS-15eco
7. エア一消費量が多すぎる	エア消費量が少ないポンプの開発必要	20%エアー消費量削減したエコモデルポンプ開発 (新開発) (VIS-15eco 省エネ エコ対策) (従来のポンプと同じ吐出量でエアー消費量20%削減を実現) (株) ヤマダコーポレーションとViscon Japan (株) の共同開発

Viscon Japan ㈱ 公式ブログ "たかが粘コン、されど粘度コントローラー"